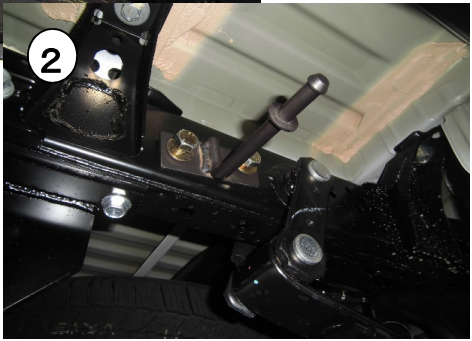
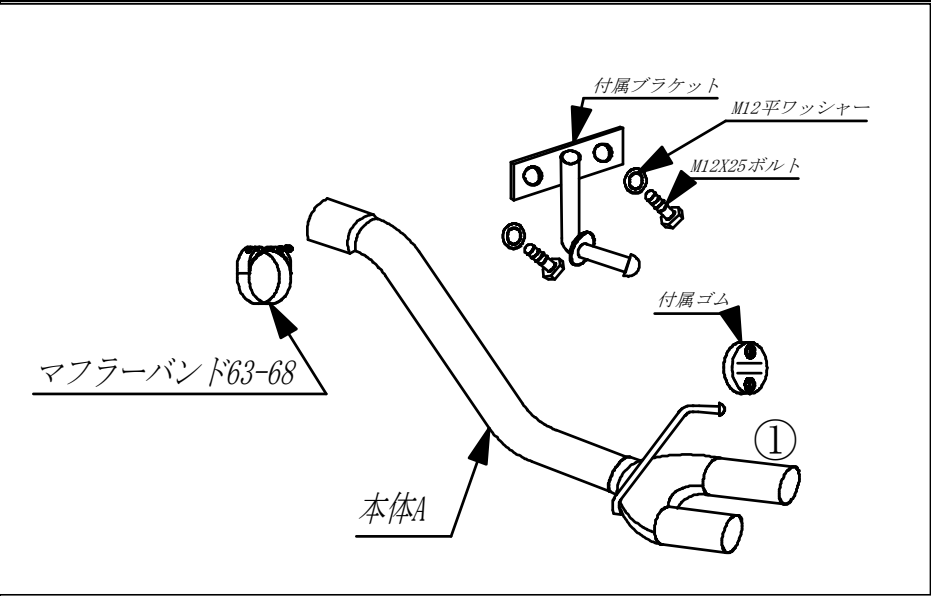


製品名称	製品番号	車 名	車 両 型 式	年 式	エンジン型式	構成部品及び付属品リスト	
■ M'z SPEED	MZ-96	TOYOTA ハイラックス	QDF-GUN125 3DF-GUN125	2017/9～	2GD-FTV	品 名	数 量
						本体A	1
						マフラーバンド63-68	1
						本取扱説明書	2
						付属ゴム	1
						付属ブラケット	1
						M12X25 ボルト	2
						M12平ワッシャー	2



最低必要工具

メガネレンチ	14mm	12mm
ソケットレンチ	14mm	12mm
トルクレンチ		

組 付 作 業 手 順

警告！
作業中の怪我・火傷に注意！
※最初に、純正マフラーを写真の位置にて切断して下さい。
切断前に本製品と仮位置合わせを必ず行ってから、切断を行ってください。

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
【(1)ご使用の前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
※装着作業は必ず2名以上で行なってください。
※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

- 車両フレーム左側の穴(写真①参照)を利用し、穴位置に付属ブラケットを合わせ写真②の様に付属ブラケットを、M12X25ボルトとM12平ワッシャーにて締結して下さい。
- 本体Aの仮組付け
本体Aと純正マフラーの間に付属マフラーバンドを挿入した後に、本体Aに純正マフラーを差し込み、バンドにて仮締めします。
本体Aの①吊り下げフックに、付属ゴムをしっかり差し込み、付属ブラケットと合わせて吊下げます。
- テールエンドの組み付け
付属マフラーバンドを付属テールエンドにそれぞれ差し込んだ後に、テールエンドを本体Aに差し込みます。本体及び出口の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランスやずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。
(締め付けトルク200～250Kgf.cm)

テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合がある場合は最初から締め直してください。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーの場合熱で溶けたりします。

- 4.「装着状態の確認」
本体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば、最初から装着をやり直して下さい
《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い！
装着後200～300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。
2021/11/30 追加

製品番号 : MZ96

トヨタ ハイラックス QDF-GUN125 3DF-GUN125

◎専用マフラーカッターの組付け

パイプの先端に、専用マフラーカッターを差込み、ボディ枠から出ないように調整してマフラーバンドで締め付けして下さい。

構成部品及び付属品リスト

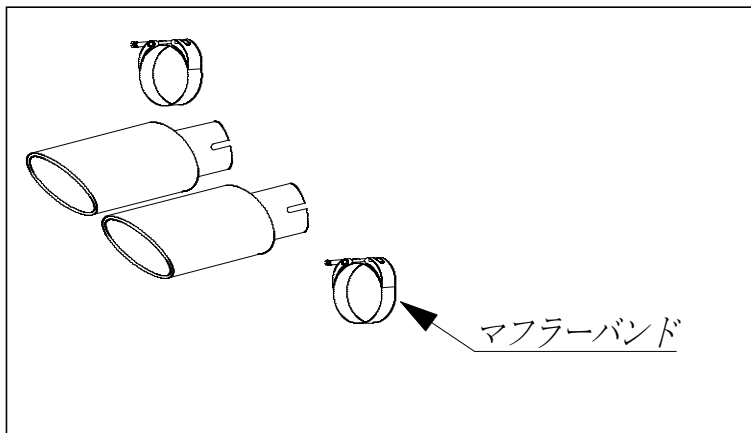
マフラーカッター本体 : 2本 テールサイズ
専用マフラーバンド : 2個 120X85-130mm

ご注意！

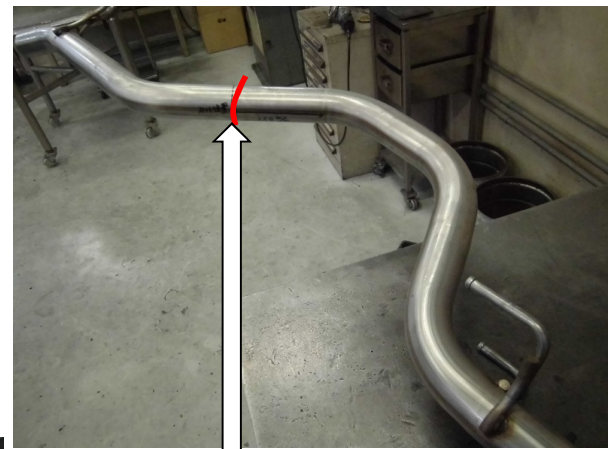
- ◎ マフラーカッターと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。
不具合がある不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。

お願い！

装着後200～300km走行した後にもう一度各部の
ボルト類を増し締め及び点検を行って下さい。



純正マフラー切断位置 参考写真



カット位置
パイプ加工痕より150mm
後方にて

